

M365 Copilot 限界突破マニュアル

現場で使える穴埋め式プロンプト仕様書

製造・物流業の管理職向け。既存システムを壊さず、紙・Excel・Teams・SharePoint
周辺からAI活用を始めるための無料資料。

1. なぜ現場のCopilotは使われないのか

多くの現場では、AI導入そのものよりも「業務の前提整理」が不足しています。日報、ヒヤリハット、在庫表、作業指示がバラバラなままでは、Copilotに聞いても再現性のある成果になりません。まず入力形式・判断基準・出力形式を固定します。

2. ダウングレード自動化の考え方

大規模な基幹システム刷新ではなく、既存のExcel、SharePoint、Teams、Outlookを活かします。1業務・1帳票・1現場に絞って、入力→要約→判断→通知の流れを小さく作ることで、低リスクに効果を確認できます。

3. ヒヤリハット是正指示プロンプト

前提条件

あなたは製造現場の安全管理主任です。

インプット

ヒヤリハット報告: [内容]

作業種別: [例: フォークリフト、溶接、梱包]

出力

1. 即時対応
2. 根本原因の仮説
3. 明日から実施する是正指示3点
4. 管理者が確認すべき証跡

4. 日報・週報ドラフトプロンプト

前提条件

あなたは現場リーダーの業務報告を補助するAIです。

インプット

作業メモ: [箇条書き]

トラブル: [内容]

残課題: [内容]

出力

1. 本日の実績
2. 発生した問題
3. 明日の優先事項
4. 管理者への相談事項

5. 次の一手

まずは「初回AI業務診断」で、1つの現場業務を選び、削減時間・ROI仮説・30日PoC計画を作ります。機密情報は匿名化し、外部AI/APIに渡さない前提でも設計可能です。